

平成22年度決算報告
～印南町の家計簿～

介護保険制度のご説明

第3回印南かえるの
フェスティバルのご案内



Contents

平成22年度決算報告	2～3
印南町職員の給与の状況	4
介護保険制度のご説明	5
台風12号で被災された皆様へ	6
災害復興住宅融資のお知らせ	7
第3回印南かえるのフェスティバル	8

まちのできごと	9
健康ひろば	10～11
シリーズ防災を考える⑧	12
お知らせ	13～14
人の動き・図書室通信	15
町長メッセージ	16

家 計 簿

平成 22 年度 印 南 町

【決算報告】

平成 22 年度一般会計・特別会計がまとめ、9 月の印南町議会定例会において認定されました。一般会計・特別会計合わせた歳入決算額は 84 億 5,124 万円、歳出決算額は 82 億 293 万円となっています。

歳入総額 84億5,124万円
歳出総額 82億 293万円



■平成 22 年度各種会計決算の総括

会 計	歳入（収入額） (A)	歳出（支出額）		歳入歳出差引額 (A) - (B)	
		(B)	対前年比 (%)		
一 般 会 計	56億9,600万円	55億2,254万円	6.53%	1億7,346万円	
特 別 会 計	国民健康保険	12億3,896万円	12億2,920万円	△2.37%	976万円
	老人保健	25万円	14万円	△3047.24%	11万円
	後期高齢者医療保険	2億3,428万円	2億3,194万円	△6.56%	234万円
	介護保険	8億6,600万円	8億4,987万円	8.30%	1,613万円
	簡易水道事業	2億5,194万円	2億3,486万円	32.75%	1,708万円
	農業集落排水事業	1億37万円	9,494万円	△48.31%	543万円
	同和新築貸付事業	1,681万円	1,578万円	28.68%	103万円
	宅地造成事業	3,807万円	1,647万円	△80.67%	2,160万円
滝ノ岡専用水道事業	856万円	719万円	16.68%	137万円	
合 計	84億5,124万円	82億293万円	4.68%	2億4,831万円	

一般会計のあらまし

歳 入	56億9,600万円	歳 出	55億2,254万円
国や県からの補助金	34億1,846万円	道路や公共施設などの建設事業・修繕費	14億7,958万円
皆さんが納めた税金	9億1,025万円	職員の給与など	8億1,884万円
国や銀行からの借金	7億2,750万円	一部事務組合や団体への補助・負担金	6億3,734万円
昨年度の余剰金	2億1,327万円	借金の返済	6億2,800万円
貯金の取り崩し	2億100万円	光熱水費や備品の購入など	5億1,154万円
その他の収入	7,493万円	将来のための貯金	5億8,340万円
施設の使用料など	5,094万円	特別会計の資金運用に要する経費	4億7,755万円
保育料や事業に係る負担金など	4,993万円	高齢者福祉・児童福祉などへの社会保障費など	3億5,862万円
財産の処分収入、寄付金など	4,972万円	災害の復旧に要する経費	2,767万円

印 南 町 の

◆平成 22 年度で実施した事業の一部を紹介します！

子どもからお年寄りまで、安心して暮らせるまちづくり

- デジタルテレビ中継局の整備 1,948万円
- 印南町公民館の耐震補強及び改修 7,924万円
- 防災行政無線のデジタル化の整備 9,571万円
- 南谷・白河地区への防火水槽の設置 876万円
- 自主防災組織支援補助金 1,256万円
- インフルエンザ予防接種の助成 1,242万円
- 障害者(児)の地域生活のサポート 1億6,316万円



社会基盤の整備・調査による便利で住みやすいまちづくり

- 町営住宅の改修・整備 3,691万円
- 町道柳畑白河線・古井丹生線・印南山口線改良工事 1億8,453万円
- 黒潮フルーツラインの整備に対する負担金 1億6,905万円
- 切目川多目的ダム建設負担金 1,420万円
- 川又・島田地区の一部の地籍測量調査 8,707万円

いなみの自然環境を支えるまちづくり

- 小型合併処理浄化槽の設置への補助 1,263万円
- PTAによる新聞・雑誌・段ボールの回収に対する奨励金 123万円
- 生活環境の保全を図るための防油堤設置に対する補助 315万円
- ごみ集積施設設置費・家庭用生ごみ処理機購入に対する補助 38万円



子どもにとってより良い教育環境を提供するまちづくり



- 印南小学校教室増設及びランチルーム空調整備 4,054万円
- 認定こども園の整備 3億8,746万円
- 小・中学校におけるICT教育の推進 922万円
- 切目中学校柔道場整備 249万円

農林水産業の活性化を支援するまちづくり

- 新システムの確立とわさび田の復旧によるわさび生産の復興 1,317万円
- 中山間地域における担い手育成による農業生産の維持 1,865万円
- 野生鳥獣による農作物への被害の軽減を図る 958万円
- 森林組合による森林施業の現況調査や歩道の整備への支援 1,087万円
- ため池等の整備 693万円
- 漁港維持管理費・水産業の振興費 491万円



町職員の給与の状況

町の職員の給与などについて、住民のみなさんに広くその内容を理解していただくために、次のとおり公表します。

記載しています給与などは、すべて税金や各種保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。

(1) 職員の平均給料月額と平均年齢（各年4月1日現在）

	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
今年(平成23年)	315,200円	45.0歳	256,100円	54.5歳
昨年(平成22年)	327,400円	46.4歳	242,200円	54.7歳
増減	△12,200円	△1.4歳	13,900円	△0.2歳

(2) 職員の給与の内訳（各年度当初予算）

	職員数 A	給与				1人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
今年(平成23年)	89人	334,918千円	33,541千円	117,799千円	486,258千円	5,464千円
昨年(平成22年)	97人	378,284千円	37,134千円	139,429千円	554,847千円	5,720千円
増減	△8人	△43,366千円	△3,593千円	△21,630千円	△68,589千円	△256千円

※職員数には、臨時的任用職員は含んでいません。

(3) 一般行政職の初任給（平成23年4月1日現在）

区分	一般行政職	
	印南町	国
大学卒 初任給基準額	172,200円	I種 181,200円 II種 172,200円
短大卒 初任給基準額	152,800円	152,800円
高校卒 初任給基準額	140,100円	140,100円

(4) 特別職の報酬等

区分	職名	給料月額等
給料	町長	720,000円
	副町長	590,000円
	教育長	530,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	240,000円
	議員	230,000円
期末手当	6月期	1.225月分(1.25月分)
	12月期	1.375月分(1.35月分)
	計	2.600月分(2.60月分)

(5) ラスパイレス指数の状況

区分	平成22年4月1日
印南町	93.3
類似団体平均	95.0
全国町村平均	95.1

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数を言います。

※類似団体平均とは、人口規模、産業構造が印南町と類似している町のラスパイレス指数を単純平均したものです。

(6) 職員の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主査	係長	課長補佐	副課長	課長	参事	
職員数	22人	8人	16人	15人	15人	13人	0人	89人
構成比	24.72%	8.99%	17.98%	16.85%	16.85%	14.61%	0%	100.00%

※印南町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員の占める割合を示しています。

※級の下に表示した職務内容は、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(7) 期末勤勉手当・退職手当（平成23年）

区分	印南町		
	支給期	期末手当	勤勉手当
期末勤勉手当	6月期	1.225月分(1.25月分)	0.675月分(0.70月分)
	12月期	1.375月分(1.35月分)	0.675月分(0.70月分)
	計	2.600月分(2.60月分)	1.350月分(1.40月分)
退職手当	勤続年数	自己都合	勲褒・定年
	20年	23.50月分	30.55月分
	25年	33.50月分	41.34月分
	35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分

(8) 部門別職員数の内訳（各年4月1日現在）

部門	職員数		増減	摘要	
	22年	23年			
一般行政部門	74人	70人	△4	本庁	
特別行政部門	教育	15人	12人	△3	教育委員会事務局・小中学校用務員 公民館
公営企業等 会計部門	水道	2人	2人		簡易水道
	下水道	1人	0人	△1	農業集落排水
	その他	5人	5人		国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療
小計	8人	7人	△1		
合計	97人	89人	△8		

※職員数には、臨時又は非常勤職員は含んでいません。



社会みんなで支える介護保険

急速な高齢化とともに、介護の問題が老後の最大の不安要因となっています。介護が必要になっても、残された能力を生かして、出来る限り自立し、尊厳をもって生活できることは国民共通の願いですが、現実には家族だけで介護を行うことは非常に困難になっています。介護保険制度は、介護を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられる仕組みを創ろうとするものです。

Q 介護保険制度の仕組みを教えてください。

A 介護保険制度の仕組みは次のとおりです。

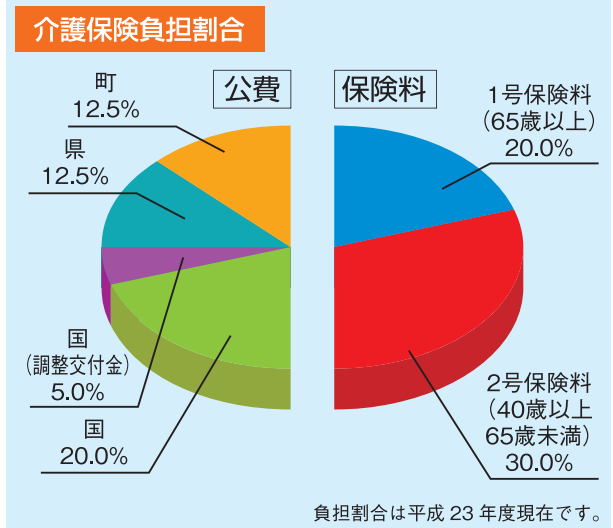
保険者は？	印南町です。
被保険者は？	40歳以上の町民の方です。 (65歳以上…第1号被保険者) (40歳～64歳…第2号被保険者)
財源は？	公費と保険料で半分ずつ負担します。 ・第1号被保険者負担割合は期ごとに上昇しています。 ・施設サービスでは、国20%、県17.5%の負担割合になります。 (右表は居宅サービスの負担割合です。)
サービス利用者は？	要支援・要介護認定を受けている方です。
利用料は？	原則1割負担です。 (保険給付は9割)
サービスの種類は？	・居宅サービス（自宅で生活しながらサービスを受ける。） ・施設サービス（施設に入居して総合的なサービスを受ける。） ・地域密着型サービス の3種類です。

Q 現在の介護保険会計の状況を教えてください。

A 平成12年にこの制度が始まったときの予算額は約3億3千万円でしたが、平成23年度には約9億1千万円、2.7倍に増加しています。伸びの要因は、認定者数の増加とともに施設等の整備で施設やデイサービスの利用者が増加したこと等が挙げられます。今後ますます増加することが予想されます。

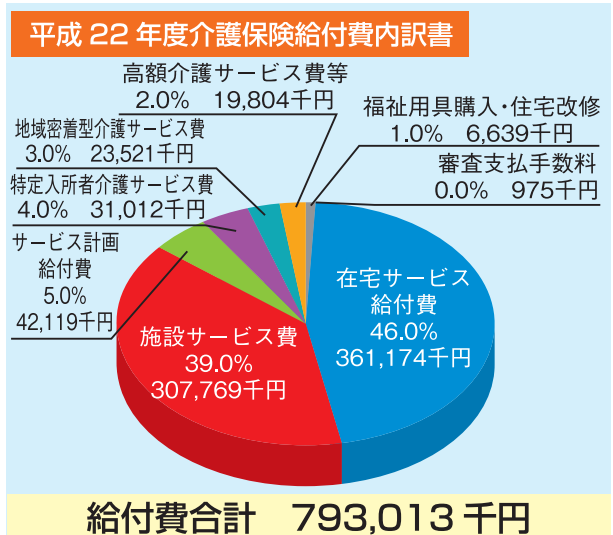
Q 今後の会計運営を教えてください。

A 国の制度であり、それによるところが大きいのですが、サービス等の見直しを行いながら、今後のサービス増に対応できる効果的な会計運営を行っていきます。



Q 印南町の介護給付サービス費はいくらぐらいですか。

A 平成22年度では、約7億9千3百万円です。



Q 保険料の値上げはあるのですか。

A 介護保険事業計画は3年に1度見直すことになっており、来年はその年となります。現在、計画策定していますが、保険料は、サービス事業量、高齢者人口・認定者数の推移、利用者数等を推計し算定中ですが、国の方では、月額保険料基準額が全国平均で約1,000円程度上昇する見込みも示されています。

台風 12 号で被災された皆様へ

農地災害復旧支援事業

事業名 農地災害復旧支援事業

内容 国の補助事業の対象とならない小規模な農地・農業用施設への土砂の流入・流出等の復旧作業にかかる費用（機械リース料、積込・運搬費用）

町の負担率 工事費用の内 **50%**を町が負担
ただし、補助金は5万円以上10万円以内

工事の例 土砂撤去の復旧工事

・工事費用	20万円
・町の負担	10万円
・皆様の負担	10万円

申請期限 平成 23 年 11 月 30 日（水）

申請先 印南町役場 産業課



農作物被害対策緊急融資

融資対象者

平成 23 年 9 月の台風 12 号により被害を受けた農業者で、特に農業経営に深刻な影響があると市町村長が認めたもの（平成 19 年度、平成 22 年度及び平成 23 年度に 9 号資金を借り入れたものも含む）。

資金使途	融資限度額	農家金利	償還期限
農業経営の維持安定に必要な資金（いわゆる運転資金）	200 万円	0% （信用保証料 0.29%要）	5 年以内 （うち据置期間 2 年以内）
農機具の購入・農業施設の復旧等に必要な資金	350 万円	0% （信用保証料 0.29%要）	7 年以内 （うち据置期間 2 年以内）

申込期間

平成 24 年 3 月 30 日まで

手続きの流れ

① JA みなべいなみ（支所・出張所）に申し込み。



② 役場で「被害についての市町村長の証明」を受ける。



③ 借入申請書一式を JA に提出。

お問い合わせ先 産業課 ☎42-1737

自然災害で被災した住宅を復旧するための災害復興住宅融資のお知らせ

地震、台風、大雨などの災害により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

住宅金融支援機構では、災害からの早期復興をご支援するため、災害復興住宅融資の受付を行っておりますので、お知らせいたします。

■融資金利

- ◆建設・購入の場合（金利は平成23年9月16日現在です。）基本融資額※年 1.67% 特例加算 年 2.57%
※基本融資額とは、特例加算以外の融資額をいいます。
- ◆補修の場合（金利は平成23年9月16日現在です。） 年 1.67%
※お申込み時の金利が適用される「全期間固定金利」です。
※融資金利は、原則として毎月改定します。金利の詳細及び最新金利は、機構お客様コールセンターにお問い合わせいただくか、機構ホームページでご確認ください。

■融資限度額

- ◆建設の場合（木造（一般）の住宅を建設する場合） 基本融資 1,400万円+特例加算 450万円
※この他に、土地取得資金を融資できる場合があります。詳しくは下記までお問い合わせください。
- ◆補修の場合（木造の住宅の補修の場合） 590万円
※この他に、引当移転資金又は整地資金を融資できる場合があります。詳しくは下記までお問い合わせください。
※各所要額（建設費・補修費など）が上記金額よりも低い場合は、その金額が限度となります（10万円以上10万円単位）。融資限度額の詳細については、下記までお問い合わせください。

■ご利用いただくためには地方公共団体が発行した「り災証明書」の提出などの条件があります。

■お問い合わせ・申込関係書類の請求先

被災された方からの融資などのご相談、「災害復興住宅融資のご案内」（パンフレット）及びお申込みに必要な書類のご請求については、下記へご連絡ください。電話相談は、土曜日、日曜日も実施します。
（受付時間：9：00～17：00）

住宅金融支援機構お客様コールセンター（災害専用ダイヤル）0120-086-353

※IP電話などをご利用いただけない場合は、〈TEL 048-615-0420〉におかけください。

看護師養成所専任教員の募集について

『国保日高総合病院に開設予定の看護師養成所の教員を募集します。
地域医療を担う看護教育に熱意のある方は下記までお問い合わせください』

- お問い合わせ先
1) 国保日高総合病院 庶務課 TEL0738-22-1111
お問い合わせ時間 月曜日～金曜日の8：30～17：00（祝祭日除く）
住所 〒644-8655 御坊市菌116番地の2
- 2) 御坊保健所 担当（伊藤・竜田） TEL0738-22-3481
お問い合わせ時間 月曜日～金曜日の9：00～17：15（祝祭日除く）
住所 〒644-0011 御坊市湯川町859-2
- 応募期間 11月1日（火曜日）～12月27日（火曜日）
- 応募資格
①年齢 60歳未満の方
②性別 男女を問いません
下記③～⑤のいずれかに該当する方
③すでに専任教員の資格をお持ちの方
④看護師として勤務歴が平成24年3月末で3年以上になる見込みの方
大学卒または大学院で教育に関する科目を4単位以上履修した方
⑤看護師として勤務歴が平成24年3月末で5年以上になる見込みの方
- 募集人数 若干名（予定人員に達した時点で募集は終了します）

※なお、専任教員の資格確認のため履歴書を事前提出して頂く場合があります。

※また、教員採用にあたり面接試験があります。面接試験の前には履歴書提出が必ず必要です。

※個人情報については目的外には使用いたしません。

第3回

印南かえるのフェスティバル

2011年 11月20日(日)

10:00~15:00

会場/印南漁港内
町駐車場

※小雨決行

イベント

- 豆むき大会
- フリーマーケット
- ミニライブ
- いなみ歴史ウォーク
などなど...

味覚体験

印南の美味しいものが
いっぱい!!

うつぼ汁の無料
配布もあるよ!!

イベントの最後には
餅まきがあるよ!!

交流体験

- ポニー乗馬体験
- 漁船クルージング



☆駐車場は、イベント会場付近の港です。



※体験・イベントの内容につきましては、変更となる場合がございます。

和歌山県印南町 お問い合わせ/印南町活性化イベント実行委員会 ☎0738-42-1737
e-mail : sangyo@town.wakayama-inami.lg.jp URL : http://www.town.wakayama-inami.lg.jp



まちの できごと



9月18日(日)・9月24日(土)

町内4小学校の運動会、いなみこども園の運動会が開催されました



町内の4小学校の運動会といなみこども園の運動会が開催されました。

両日ともに晴天に恵まれ、この日を心待ちにしていた子どもたちは、元気いっぱいに走ったり跳ったりと頑張りました。

10月3日(月)



いなみっ子交流センターオープン

印南幼稚園跡にいなみっ子交流センターがオープンしました。当センターでは学童保育や、放課後子ども教室、子育てサークルが開かれ、印南町の子育て活動の拠点となります。

10月4日(火)

F Mビーチステーションに出演しました



玄素町長がFMビーチステーションに生出演しました。10月1日から毎日午前8時頃に20秒の印南町PRCMを放送しています。(土日は午前10時頃)。みなさん一度ご視聴ください。

10月9日(日)

切目地区体育大会



切目地区体育大会が切目中学校体育館、グラウンドと切目小学校体育館で開催され、110名の方々が参加されました。団体種目のソフトバレー、個人競技のグランドゴルフで熱戦が繰り広げられました。

紹介コーナー! 第3回! 平成23年度 日高地方交通安全功労者 太田保行さん

今回のコーナーは、印南町津井の太田保行さんです。

9月23日(金)に日高地方交通安全功労者・優良運転者等表彰式が開催され、日高地方では4名が交通安全功労者として表彰され、印南町からは太田さんが表彰されました。

太田さんは25年にわたり、交通安全協会印南分会員として、各季の交通安全運動、各種活動に積極的に参加・協力、地元根付いた活動を継続され、交通安全に多大な貢献をしているとして、表彰されました。

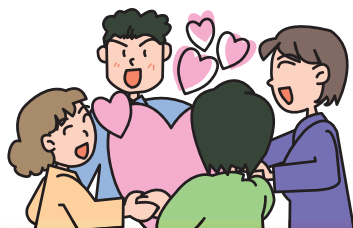
また、交通安全ポスター入賞者が町内小学校・中学校合わせて、優秀賞18名、佳作34名と入賞者全92名のうち半数以上を占めました。

本当におめでとうございます。



授賞式の様子

健康ひろば



献血～ご協力をお願いします～

◆11月20日(日)

時間	場所
9:30～12:00 13:00～15:30	印南かえるのフェスティバル会場内

皆様のご協力をよろしくお願いいたします！

子どもの健診・健康相談

場所：保健センター

* 通知に同封している問診票なども必ずご確認ください。

◆乳幼児健康相談：11月14日(月)

平成23年4月生・平成22年9月生・平成21年8月生。

◆3歳児健診：11月24日(木)

平成20年4月～6月生。

* 通知に同封している視聴覚チェックも必ずご確認ください。



はつらつまマ教室 場所 保健センター

《日時》 ◆11月7日(月) 午後1時30分～3時

《内容》 「ベビーマッサージと骨盤ケア」について、助産師さんと理学療法士さんのアドバイスがあります。体験してみませんか？



ひまわり教室 場所 保健センター

月日	内容
11月25日(金)	段ボール遊び

《集合》9時30分 《持ってくる物》お茶、タオル
歩きやすい靴でお越し下さい。

運動deリフレッシュ教室 場所 保健センター

◆11月11日(金)・25日(金) 午後7時30分から1時間程度
～スポーツの秋です。みんなでいい汗かきましょう！～

11月		
1	火	川又倒れんジャー
2	水	倒れんジャー
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	はつらつまマ教室
8	火	川又倒れんジャー
9	水	倒れんジャー いきいきサロン
10	木	脳トレサロン
11	金	運動deリフレッシュ教室
12	土	
13	日	
14	月	乳幼児健康相談
15	火	川又倒れんジャー
16	水	倒れんジャー
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	献血(印南かえるの フェスティバル)
21	月	
22	火	川又倒れんジャー
23	水	倒れんジャー いきいきサロン
24	木	3歳児健診
25	金	ひまわり教室 運動deリフレッシュ教室
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	川又倒れんジャー
30	水	倒れんジャー

お問い合わせ先
保健センター

☎43-8060

今年のがん検診はもうお済みですか？

つれもていこら！がん検診！

下記の日程・場所にて集団がん検診を実施します。

検診日時	検診種目	場所	申し込み締切日
12月10日(土) 8時30分～11時	○胃がん検診 ○肺がん検診	北出病院 裏 アクト棟3階 会議室	11月25日(金)まで
12月18日(日) 8時30分～11時	○大腸がん検診 ○乳がん検診	北出病院 裏 アクト棟3階 会議室	12月2日(金)まで
1月22日(日) 7時15分～9時	○特定健診(1/22のみ)	印南町保健センター	1月6日(金)まで

※胃がん・大腸がん・肺がん検診は40歳以上、乳がん検診は40歳以上の女性。
特定健診は、40歳～74歳までの国保の方。

※1月22日は、申込が少ない場合、中止になる場合もありますのでご了承下さい。

検診料・検診内容

検査項目	検査内容	検査料
胃がん検診	上部消化管X線検査	無料
肺がん検診	レントゲン検査 喀痰検査(希望者)	無料
大腸がん検診	2回分の便潜血反応検査	無料
乳がん検診	視触診 マンモグラフィー(乳房レントゲン検査)	無料

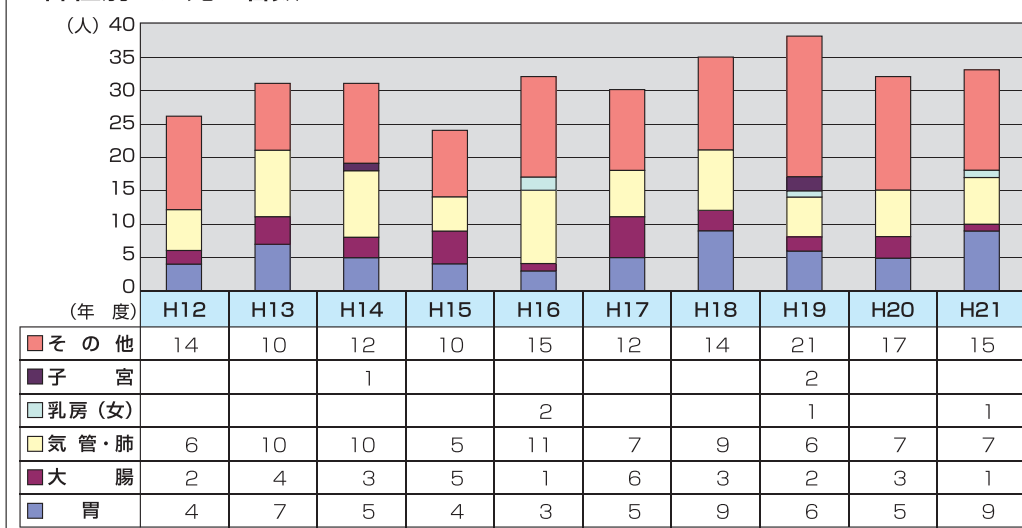


受診ご希望の方は、申し込み期日までに

保健センター(☎43-8060)まで 電話でお申し込みください

印南町では、毎年30人前後の方ががんで亡くなっています!!

■ 部位別がん死亡者数



「早く見つけて」
「早く治療する」
と治療効果が
上がるんです。



**早期発見
早期治療**

災害時相互応援協定

自助・共助のこころ

9月16日（金）開催の区長連絡協議会研修会の第一部におきまして、『印南町内33区による災害発生時相互応援協定』の締結式が行われました。

この協定は、協定区の区域内で地震・津波等の大規模な災害が発生した場合、被害を受けた区、及び区民に対し、印南町災害対策本部の要請にこたえ、当該災害により被害を受けていない区が友愛的な精神に基づき、被災区に対する応急対策を円滑に実地するために締結された協定です。

この協定書に定められた事項を抜粋し、ご紹介いたします。ご理解・ご協力よりしくお願い申し上げます。



応援の種類

- ①協定区の集会所や、区民の所有する避難所となりうる施設などの提供。
- ②町が支給した避難袋の提供。
- ③予め、区長が提示した供給可能な食糧、飲料水及び生活必需品、その他供給に必要な資材の提供。
- ④避難所における避難者への生活管理支援のための区民からのボランティアの斡旋。
- ⑤前記にあげるもののほか、特に町又は被害を受けた区から要請のあった事項。



経費の負担

協定区が提供可能とした食糧、飲料水及び生活必需品について提供があったときは予め印南町が定めた基準により町が負担します。

訓練等の実施

協定区は、協定の実効性を確保するために、印南町が実施する防災訓練等に参加するように努めるものとする。

災害の認識

災害はいつ、どこで起こるか予測はつきません。この「シリーズ防災を考える」でも何度もお伝えしていますが、日ごろからの備えが重要です。

東日本大震災以降も様々な災害が発生し、地震や津波のみならず、今再び様々な災害に対する認識を改める時期にきたのかもしれない。

9月に発生した台風12号では、町内の河川が氾濫しました。しかし、早くから自主避難をされたり、避難勧告に従い公民館に避難されたり、また、近隣の方の身を案じて役場に連絡をくれたりと様々なご協力をいただき、幸いにも人的被害は1件のみでした。

なかには台風が近づく前から避難準備を始め、非常持ち出し品・備蓄品の確認や避難場所などの確認を行った方もいたのではないのでしょうか？



火災に備える

11月は秋季全国火災予防運動です。空気が乾燥し、火災が発生しやすくなる季節なので、火の始末はきちんとしましょう。

寝たばこはやめましょう。ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消しましょう。



お知らせ



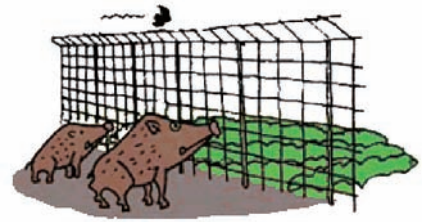
来年度(平成24年度)の防護柵設置補助事業の要望を受け付けています。

■補助事業の条件など

印南町内の2戸以上の受益者(農業者)により管理組合を組織し、設置は受益者で行い、設置後は受益者で維持管理を行うこと。

■補助対象経費など

鳥獣被害防止対策のための電気柵・ワイヤメッシュ・トタンなどの材料費。原則として5年以上の使用に耐えるもの。
イノシシ・シカ用1m当たり900円、サル用1m当たり2,000円以内を限度とします。



■補助率 補助対象経費の3分の2以内

■申込期日 平成23年11月30日までに産業課にお申し込み下さい。

■その他 2戸以上の農業者での設置となりますので、関係者で十分協議をしたうえで申し込み下さい。

※隣接する他人の農地がなく1戸で耕作している場合は、上記補助事業の対象となりません。その場合は、別に補助率30%以内の防護柵設置事業がありますのでご相談下さい。なお、この事業についても平成23年11月30日までに産業課にお申し込みください。

お問い合わせ先 産業課 ☎42-1737



防衛省「陸上自衛隊高等工科学校生徒の募集」

●募集人員 ☆推薦 約60名 ☆一般 約260名

●受付期間 推薦：平成23年11月1日から平成23年12月16日まで(締切日必着)
一般：平成23年11月1日から平成24年1月6日まで(締切日必着)

●応募資格 平成24年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子、(平成24年3月に中学卒業又は、中等教育学校の前期課程修了見込みの者を含む)

●試験期日 ☆推薦 平成24年1月7日～9日のうち指定する1日
☆一般 (一次試験) 平成24年1月14日(土)

●試験科目 及び要領 国語、社会、数学、理科、英語、択一式(マークシート)・作文

●資料請求及びお問い合わせ先 各市町村役場又は自衛隊御坊地域事務所 御坊市湯川町小松原410-1 ☎0738-23-0020



賃貸住宅建設用地無償貸付事業者が決定しました



建設予定の賃貸住宅イメージ図

宇杉ヶ丘団地内町有地の無償貸付事業者を、箕島貨物運送株式会社(有田市港町793-64)に決定しました。

今後は、11月10日頃から工事着工・入居者募集を行い来年4月1日の入居開始を目指します。

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

直接
つながり
ます



総務課……………42-0120
住民福祉課…42-1738
税務課……………42-1731
生活環境課…42-1732
出納室……………42-1733

建設課……………42-1734
秘書政策室…42-1736
産業課……………42-1737
議会事務局…42-1739
教育課……………42-1700

公民館……………42-1702
切目社会教育センター
……………43-0773
保健センター…43-8060



第9回読書フェスティバル・イン・いなみが開催されます。

読書の秋恒例の読書フェスティバルが開催されます。
みな様のご来場をお待ちしています。

- 日 時**：平成23年11月3日（木） 午後1時00分～午後3時30分
会 場：印南町公民館
内 容：読書マラソン認定証授与式
 昔懐かしい自転車での紙芝居
 人形劇（人形劇場クアパパ） 他



いなみ豆マラソン第31回大会が開催されます。

豆マラソン大会が開催されます。
今年もみな様のご協力・ご声援をお願いします。

- 日 時**：平成23年11月6日（日）
 受 付 午前8時より
 開会式 午前9時00分／発走 午前9時30分より
会 場：宮ノ前・羽六



平成23年度人権教育講演会が開催されます。

今年度の人権教育講演会は盛りだくさんの内容となっています。
みな様のご来場をお待ちしています。

- 日 時**：平成23年11月9日（水）
 開場 午後1時30分／開演 午後2時00分
会 場：印南町体育センター
内 容：①矢川光則氏によるお話・朗読
 ②沢田知可子氏他による被爆ピアノコンサート
 ③町立4中学校生徒による合唱



上記3つのイベントの詳細は各戸配布のチラシ、
またホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

教育課 ☎42-1700

HP <http://www.town.wakayama-inami.lg.jp>



サル追っ払い隊巡回中！

サル追っ払い隊は、平成22年11月から平成23年9月まで、和歌山県緊急雇用創出事業を活用し、週3回町内（稲原、切目川、真妻の一部）を巡回、追い払いを実施し、農作物被害の軽減に努めてきました。

被害地域（櫻川・古井・印南原など）では「サルの被害が減った」等の声があり、一定の効果がありました。

平成23年10月以降についても、町単独事業として、週3回（月、水、金）サル追っ払い隊が巡回しています。

そこで、サルの出没情報を役場産業課までお寄せください。

みな様から頂いた出没情報を基にサル追っ払い隊が巡回します。



お問い合わせ先

産業課 ☎42-1737



人の動き

平成23年10月1日現在

世帯：3,260世帯 (+3)
 人口：9,132人 (-3)
 男性：4,334人 (-1)
 女性：4,798人 (-2)
 ※()内は9月1日との比較です。



心配事相談所開設予定

開設日	会場	相談時間
11月10日(木)	社会福祉センター	10:30 ~15:00
12月8日(木)	印南町公民館	10:30 ~15:00
12月14日(水)	JAみなべいのみ 印南支所	13:00 ~16:00

※相談日・相談場所について変更する場合がありますのでご了承ください。上記日程では消費生活に関する相談も同時に開設します。

お問い合わせ先 ☎42-1433



有害鳥獣捕獲へのご理解とご協力を！

印南町では、農作物被害の拡大を防ぐため、猟友会の協力を得て猟銃などによる有害鳥獣捕獲を実施しています。有害駆捕獲事者は、目立つようオレンジ色のチョッキと帽子を着用し、事故防止に細心の注意を払い活動しています。有害鳥獣捕獲にご理解をお願いします。

なお、野生鳥獣による農作物への被害防止については自己防除が基本です。集落周辺の放任果樹を伐採するなどエサ場をなくすことが防除の第一歩です。



コミュニティバスの利用状況(9月分)

稲原ルート	切目川ルート	合計
7人	42人	49人

「和歌山県平成23年台風12号災害義援金」募集について

平成23年9月2日の台風12号による被災者を支援するため、平成23年9月9日から平成23年12月8日までの間、和歌山県が主体となり「和歌山県平成23年台風12号災害義援金」を募集しています。集まった義援金については、日本赤十字社、和歌山県共同募金会等他団体の募集による義援金とともに集約した上で、「和歌山県平成23年台風12号災害義援金配分委員会」において、被災市町への配分額を決定します。義援金は役場住民福祉課、印南町社会福祉協議会で受付しています。

お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

図書室通信 ~レッツ・リーディング~

新刊新着のおしらせ！

絵本・児童書

王さまライオンのケーキ	マシュー・マケリゴット
お菓子な文房具	平田 美咲
おしり？	ふじわら こういち
きらめきハートのドレス	あんびる やすこ
しあわせアパート	仁科 幸子
ダンプのちびトラ	マージェリー・カイラー
津波！！稲むらの火その後	高村 忠範
ねことライオンにてる？にてない？	
ほんとうのハチ公物語	綾野 まさる
もぐらのおまわりさん	斉藤 洋
	ほか

一般書

仇討ちの客(高瀬川女船歌)	澤田 ふじ子
鍵のかかった部屋	貴志 祐介
神様のカルテ2	夏川 草介
がんばらなくていい生き方	香山 リカ
キャベツ炒めに捧ぐ	井上 荒野
工場見学 京阪神	
小学生のための読書力をつける魔法の本棚	中島 克浩
マスクレード・ホテル	東野 圭吾
黄泉から来た女	内田 康夫
読めますか？小学校でならった漢字	守 誠
	ほか

new book →

公民館図書室の本は、印南町ホームページから検索することができます。

<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>





町長メッセージ 町民の皆様へ

印南町はましなだけ？

今年もあと2ヶ月。「年を重ねるごとに一年は短く感じるなあ」そんなことを年配者から聞いたことを思い直します。

さて、今月は、町の財政についてお話をさせていただきたいと思います。

今年6月、国が今の日本の借金の額を公表しているのですが、その額約943兆円。この数字は今年末には1002兆円に増えると言われていました。

「詳しくはわからないけれど、日本の借金の額が大変なのは知っているよ」と皆さんは言われるかもしれません。しかし、それが直接、最低限度の生活に影響していないことが、この問題をさらに深刻にしています。

このような状態を、体にたとえて言うならば、中性脂肪やコレステロールの数値がかなり高い状態。人は、体に激しい痛みを覚えたならば、すぐに病院へ行って治療をしますが、中性脂肪やコレステロールの数値が高いからといって、中々治そうとはしません。しかし、常に大病にかかる可能性を抱えていることには間違いのないといえます。

そんな中、印南町はどうか？実質の借金は約28億あるものの基金の残高は現在55億円、これは県下の30市町村中7位という高い水準にあります。財政の健全性を表す指標としての経常収支比率は県下でトップ、実質公債費比率も県下で4番目、将来負担比率も県下4番目ときわめて良好であると言えます。

その背景には、

①町民の皆さんのご理解を得ながら人件費を削減するなどしてこの4年間で約4億円の経常経費（臨時

的経費を含めるともっと増えます）の削減を実施し相当身軽になったこと

②維持管理費がかかる公共下水、公園や文化施設などの投資額が他町に比べて低く将来負担のリスクが少ないこと

③国や県の財源措置のあるものは出来るだけそれを使い自主財源の支出を抑えていること

④基金の運用などにも工夫をしていること

⑤風力発電や雇用創出など自主財源の確保に力を入れていること

⑥将来の税の礎である若者定住策に力を入れていること

等がある訳ですが、国の借金の状況からみた今後の交付税・補助金等財政の動向、医療・介護・年金の負担増、学校や集会所、水道管、橋梁等の公共施設のやり換え（現存試算でざっと150億円：これらを計画的にやり変えていかなければなりません）などが今後増えていくことを考えると、「基金あるんだっただけ使ったらいいのに」とか「財政がよかったらもっとお金をだしたらいいのに」ということにはなりにくいこともご理解いただけたらと思います。

印南町の財政は、国や他の自治体と比較して少しよいだけで、家計や民間事業者の感覚からすると、『ましなだけ』といえるのかなと思っています。

いずれにしても、こういった状況の中で、現状を維持しながら、大災害など突発的な事態に備えるべく、かつ必要なところには積極的に投資をしていくバランスのとれた財政運営を行っていきたく思いますので、ご協力をお願い申し上げます、今月のメッセージとさせていただきます。

「わかやま「介護の日」イベント2011」の開催について

日時 平成23年11月12日（土） 10：30～16：30

場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 大ホール、展示ホール
（和歌山市手平2丁目1-2）

内容 〈大ホール〉
音楽ライブ、講演会、シンポジウム、落語、映画上映
〈展示ホール〉
福祉用具の展示、介護相談、介護の仕事（進学・就職相談）

入場料 無料（事前の申込みは不要）

